

月	教材	単元	単元名	時数	単元目標【現行の外国語活動の観点】	主な活動例 ※留意点	表現（児童の発話例）	語彙（児童が使う語彙例）	授業で使うページ例	HF等との関連
	HF1	3	How many? 数 身の回りの物 ・数の言い方に慣れ親しむ	4	【コ】 進んで数を数えたり尋ねたりしようとする。 【慣】 1～20の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。 【気】 言語には、それぞれの特色があることに気付く。	・誌面のリンゴに色を塗り、いくつリンゴを持っているか尋ね合い、同じ数のリンゴを持った仲間を見つける。 ・グループで数に関するクイズをつくり、クイズを出したり答えたりする。	How many pencils? Five pencils.	身の周りのもの (cat, dog, pencil, apple) 数字 (one, two, three, ..., twenty)	【HF1-L3】 全ページ	LT1-U3
	HF1	5	What do you like? 色・形 ・好きな物について聞き合う	4	【コ】 進んで、好きなものについて尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】 色や形、好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。 【気】 日本語と英語の音声の違いに気付く。	・好きなものを紹介し合う。 ・どのような色や形が好きかをインタビューする。	What do you like? What animal/color/fruit/sport do you like? I like rabbits/red/bananas/soccer.	色 (red, blue, yellow, pink, green, brown, orange, purple, black, white) 形 (heart, star, circle, triangle) T-shirt	【HF1-L5】 全ページ	LT1-U4 LT1-U5
	Let's Try 2	6	Alphabet アルファベットで 文字遊びをしよう ・小文字の読み方（名前読み）に慣れ親しむ	4	【コ】 進んで、アルファベットの文字について伝え合おうとする。 【慣】 活字体の小文字とその読み方に慣れ親しむ。 【気】 身の回りには活字体の文字で表されているものがあることに気付く。	・映像資料を視聴し、地域の看板や身の回りにあるものから小文字を知る。 ・アルファベットクイズをつくり、クイズを出したり答えたりする。 ・アルファベットの小文字を読む活動	Look. What's this? Hint, please. How many letters? I have (six). Do you have (a 'b')? Yes, I do. / No, I don't. That's right.	小文字 (a-z), letter, try, again, coffee, closed, donut, exit, juice, news, off, open, police, restaurant, taxi, telephone, bus, stop, flower	【LT2-U6】 全ページ P22・23・24・25 印刷	HF2-L1
	HF1	7	What's this? 身の回りの物 ・あるものが何であるかという表現に慣れ親しむ	4	【コ】 進んで、ある物についてそれが何かと尋ねたり、答えたりしようとする。 【慣】 ある物が何かと尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】 日本語と英語の共通点や相違点から、言葉の面白さに気付く。	・あるものについてのヒントを聞いて、それが何かを考えて答える。 ・あるものについてヒントを考え、クイズを出したり答えたりする。	What's this? It's a piano.	身の周りの物 (triangle, fish, recorder, shoe, notebook, eraser, grove, beaker, bird, textbook, eggplant, blush, mat, bat, cap, map, ruler, globe, tomato, flying pan, cup, microscope, piano, flower)	【HF1-L7】 全ページ	LT1-U8 LT1-U9 LT2-U5
	We can! 1	1	Hello, everyone. アルファベット・自己紹介 ・英語の文字の認識を深める（大文字）	4	【コ】 進んで、簡単な自己紹介をしようとする。 【慣】好きなものや、欲しいものなどを表したり尋ねたりする表現に慣れ親しむ。また、活字体の大文字を読むことに慣れ親しむ。 【気】 日本語と英語の音声やリズムの違いに気付く。	・映像資料を視聴し、身の回りに英語が使われている場面があることに気付くとともに、英語を学習することで世界が広がることを知る。 ・自己紹介を聞いて、具体的な情報を聞き取ったり、必要な情報を得る。 ・好きなもの、欲しいものを含めて自己紹介をする。 ・活字体の文字で自分の名前を書いたり、そのつづりを言ったりする。 *自分の名前はローマ字のヘボン式で綴る *このユニットでは自分の名前を書くが、そのつづりを読む活動に重点を置く。	Hello, I'm (Saki). Nice to meet you. My name is (Kosei). How do you spell your name? K-O-S-E-I. I [like / don't like] (blue). What (sport) do you like? I like (soccer) very much. I want (a new ball).	nice, to, meet, spell, new, very, much, class, badminton, chocolate, lettuce, name, animal, watch, think	【WC1-U1】 P2・3 P6～8	HF1-L1 HF1-L4 HF1-L6 HF2-L1
	We can! 1	2	When is your birthday? 行事・誕生日 ・英語の文字の認識を深める（大文字）	4	【コ】 進んで、誕生日を尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】 月の言い方や、誕生日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、活字体の大文字を書くことに慣れ親しむ。 【気】 世界には、様々な祭りや行事があることに気付く。	・映像資料を視聴し、世界の行事やそれがどのような行事かを知る。 ・誕生日や欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・カードを作成し、贈り合う。 この単元から「大文字を書く活動」がスタートする。これ以降ワークシートを活用し、帯活動で適宜扱うようにする。	When is your birthday? My birthday is (August 19th). What (sport) do you like? Do you like (soccer)? Yes, I do. / No, I don't. I [like / don't like] (soccer). Do you want (new soccer shoes)? What do you want for your birthday? I want (a dog). This is for you. Thank you. You're welcome. Happy birthday.	月 (January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December), 季節 (spring, summer, autumn/fall, winter), 序数 (1st—31st), your 日本の行事 (New year's day/eve, Children's day, Dolls' festival)	【WC1-U2】 P10・11 P12・13 P16	HF2-L2
	We can! 1	3	What do you have on Monday? 学校生活・教科・職業 ・英語の文字の認識を深める（小文字）	4	【コ】 進んで、教科について尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】 教科について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、活字体の小文字を読むことに慣れ親しむ。 【気】 世界には様々な学校があり、日本と世界の学校生活の共通点と相違点に気付く。	・映像資料を視聴し、世界には様々な学校生活があることを知る。 ・活字体の小文字を読む。 ・ある職業に就くためのオリジナル時間割を作成する。 ・オリジナル時間割を、クイズ形式で紹介する。	Do you have (P.E.) on (Monday)? Yes, I do. / No, I don't. What do you have on (Monday)? I study (math). I want to be (a teacher). I want to study (math).	教科 (Japanese, English, math, social studies, home economics, calligraphy, moral education. P.E.), cleaning time, recess, 職業 (police officer, soccer player, doctor, baseball player, florist), study	【WC1-U3】 P18～20 P22 (Jingle) P23 P24	HF1-L8 HF2-L8

月	教材	単元	単元名	時数	単元目標【現行の外国語活動の観点】	主な活動例 ※留意点	表現（児童の発話例）	語彙（児童が使う語彙例）	授業で使うページ例	HF等との関連
	We can! 1	4	What time do you get up? 一日の生活 ・英語の文字の認識を深める（小文字）	4	【コ】進んで、自分の一日の生活について伝え合おうとする。 【慣】一日の生活について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、 <u>活字体の小文字を書くことに慣れ親しむ。</u> 【気】世界には時差があることに気付き、様々な生活が営まれていることに気付く。	・映像資料を視聴し、世界の子供たちの一日の生活について知る。 ・日常生活について尋ねたり答えたりする。 ・ <u>活字体の小文字を読んだり書いたりする。</u> ・自分の日常生活を頻度も含めて紹介する。 この単元から「小文字を書く活動」がスタートする。これ以降ワークシート等を活用し、大・小文字の読み書きを帯活動で適宜扱うようにする。	What time do you (get up)? I (usually) (get up) at (7:00).	always, usually, sometimes, never, at, 手伝い (wash the dishes, set the table, walk my dog, clean my room, get the newspaper)	【WC1-U4】 P26 ~ 30	HF2-L6
	We can! 1	5	She can run fast. He can jump high. できること ・文字の音に気付く ・第三者を紹介する	5	【コ】進んで、自分や第三者についてできることやできないことなどを紹介し合おうとする。 【慣】自分や第三者について、できることやできないことを尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。また、 <u>文字の音に慣れ親しむ。</u> 【気】言語にはそれぞれ特色があり、アルファベットの文字の読み方には、名称のほかに音があることに気付く。	・他者ができること、できないことを尋ねたり答えたりする。 ・校内の先生についてできること、できないことを含めて紹介する。 ・ <u>文字の音に慣れ親しむ、活字体の文字を読んだり書いたりする。</u> ・スポーツをすることなどについて、簡単な語句を書き写す。 ・ <u>アニマルジングルを言う。(P.39)</u> この単元から文字の「音（おん）」の慣れ親しみへの活動がスタートする。これ以降「音」に慣れ親しむ活動を適宜扱うようにする。	Can you (sing well)? Yes, I can. / No, I can't. [I /You/He/She] [can / can't] (sing well).	動作 (play [soccer /badminton /tabletennis /volleyball /shogi /kendama /the recorder /the piano], do [kendo /judo], ride a [bicycle /a unicycle], swim, skate, ski, cook, run fast, jump high, sing well), can, can't, he, she	【WC1-U5】 P34 ~ 39	HF2-L3
	We can! 1	7	Where is the treasure? 位置と場所 ・文字の音に慣れ親しむ ・簡単な語句を書き写したりする	4	【コ】進んで、場所を尋ねたり道案内をしたりしようとする。 【慣】道案内や、物の位置を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、 <u>簡単な語句を書き写すことや、文字の音に慣れ親しむ。</u> 【気】日本語と英語では道案内の仕方に違いがあることに気付く。	・ある物の場所や物の位置関係について説明を聞き、道案内をしたり宝探しをしたりする。 ・ <u>文字の音に慣れ親しむ、活字体の文字を読んだり書いたりする。</u> ・ <u>アルファベットジングルを言う。(P.22)</u> ※本単元は、8時間構成であるが、4時間構成しているため、十分に物の位置を表す表現に慣れ親しむことが難しいと思われる。そこで、この単元以降も意識して、物の位置を表す表現を指導者が使うようにし、十分慣れ親しませる必要がある。	Where is the treasure? Go straight (for three blocks). Turn [right / left] (at the third corner). You can see it on your [right / left]. It's [on/ in / under / by] (the desk).	身の回りの物 (cap, cup, basket, scissors, box), 施設・建物 (station, fire station, gas station, police station, post office, hospital, supermarket, convenience store, department store, bookstore, park), treasure, block, in, under, by, corner	【WC1-U7】 P50 ~ 52 P54	HF2-L4
	We can! 1	8	What would you like? 料理・値段 ・丁寧な表現を使って依頼したり応じたりする	4	【コ】進んで、丁寧に欲しいものを尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】丁寧に欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、 <u>簡単な語句を書き写すことや、文字の音に慣れ親しむ。</u> 【気】英語にも欲しいものを尋ねたり言ったりする表現があることに気付く。	・丁寧な言い方で料理の注文を尋ねたり、答えたりする。 ・誰のためにどんなメニューを考えたのかについて理由を含めて短い話をしたり、相手の説明を聞いて必要な情報を聞き取ったりする。 ・感想を伝えたり質問したりする。 ・ <u>文字の音に慣れ親しむ、活字体の文字を読んだり書いたりする。</u> ・ <u>フードジングルを行う。(P.59)</u> ※本単元は、8時間構成であるが、4時間構成にしているため、家族の呼称や、値段を尋ねたり答えたりする表現については、本単元では扱わない。	What would you like? I'd like (spaghetti). It's for (my brother). This is for (my brother). How much? It's (970 yen). Here you are. Thank you.	飲食物 (curry and rice, French fries, fried chicken, grilled fish, salad, mineral water, parfait, bread, drink, soda pop, green tea, dessert, omelet, beef steak, cake, coffee, corn soup, daifuku, gyoza, miso soup, ramen, rice, rice ball, spaghetti, yogurt), 家族 (father, mother, sister, rother,grandfather, grandmother), busy, enjoy, would, special, menu, table, 数 (seventy, eighty, ninety, hundred)	【WC1-U8】 P58・59 P60(Let's Watch and Think) P61(Let's Listen 1) P62(Let's Listen 4) P64・65	HF1-L9
	We can! 1	9	Who is your hero? あこがれの人 ・その場で考えながらやり取りをする	5	【コ】自分があこがれたり尊敬したりする人について、自分の意見を含めて紹介し合おうとする。 【慣】第三者が得意なことを表す表現に慣れ親しむ。また、 <u>簡単な語句や表現を書き写すことや、文字の音に慣れ親しむ。</u> 【気】英語と日本語では、書き方に違いがあることに気付く。	・自分があこがれたり尊敬する人について説明し、その人に対する自分の考えや気持ちなどを紹介する。 ・ <u>文字の音に慣れ親しむ、活字体の文字を読んだり書いたりする。</u> ・ <u>カントリーズジングルを言う。(P.48)</u> ・語と語の区切りに注意して、ある人を紹介している簡単な語句や基本的な表現を書き写したり、例文を参考に英文を書いたりする。	Who is your hero? This is my hero. [He/ She] is good at (playing tennis). [He/She] is a good (tennis player). [He/She] can (cook well). [He/She] is [kind/cool/great/strong/gentle/active/brave/funny].	hero, 状態・気持ち (active, cool, fantastic, friendly, gentle, kind, brave, strong, tough)	【WC1-U9】 P66・67 P69(Let's Listen) P70(Let's Listen 5) P72	